

はじめにお読みください。

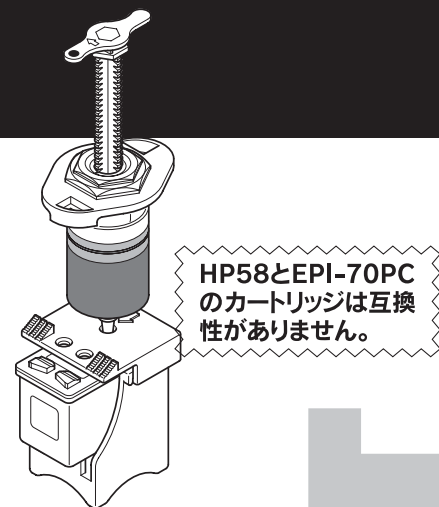
こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	●本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入容器から インクが漏れている	●箱や注入容器に損傷はありませんか？ →運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱や注入容器に損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	●インクのなくなったカートリッジを長期間放置されませんでしたか？ →カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	●インク注入口からインクが漏れていませんか？	インク注入口に貼られているシールをご確認ください。
	●ノズル部からインクが漏れていませんか？	ティッシュペーパー等の上にカートリッジのノズル部を下にして、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	●注入後のカートリッジからインクは漏れていませんか？	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	●詰め替え回数はオーバーしていませんか？ →詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	●他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？ →他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
	●印刷面にインクが漏れていませんか？ →カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	●カートリッジからインクは供給されていますか？ →長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントカートリッジのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	●純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しません。必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	●プリントカートリッジの調整は行いましたか？	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	●カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんか？ →カートリッジのノズル部に残ったインクが固まっている可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
色合いがおかしい	●インク注入量が多すぎませんか？ →インクを入れすぎると、特定の色が濃くなったり、正常な色合いにならない場合があります。	プリントカートリッジのクリーニングと印刷確認を交互に行い印刷状態を安定させてください。
	●画面上の色合いと異なっていますか？ →ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印刷カラーは異なることがあります。	ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
	●純正インクで印刷した場合と色合いが異なっていますか？ →本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。	プリンタによっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
手などにインクが付着した	●インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水等で優しく汚れを落としてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

※インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。
プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントカートリッジのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】
エレクトロニクス総合インフォメーションセンター **TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012** [受付時間] 9:00～19:00 **年中無休**

ELECOM



この説明書をよく読んで正しく作業してください。

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、詰め替えを行う前に印刷が
できるかどうか必ず確認してください。

●詰め替えるタイミングについて

印刷時に以下のようにになりましたら詰め替えを行ってください。

全く印刷されない場合:手順に従って詰め替えを行ってください。

印刷がかすれた場合: 数回クリーニングを繰り返してください。さらに印刷かすがひどいようでしたら、手順に従って詰め替えを行ってください。インク残量表示は目安であり、インク量が減った表示になっても相当量印刷できます。詰め替えタイミングは印刷かすれの有無にて判断してください。

※別売りの型番:THR-027HB(HP56用)顔料ブラックインクは詰め替えに使用しないでください。(同じブラックインクでもインク成分が異なるため、印刷不良となります。)

事前にご用意いただくもの

- ペーパータオル 汚れ防止のため下敷きに使用します。
●ティッシュペーパー インク吸収及び拭き取りに使用します。

セット内容

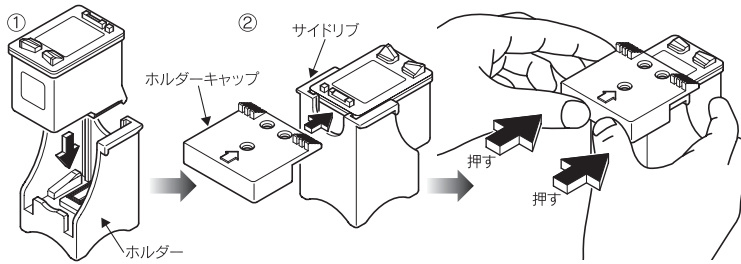
⚠ ご使用及び保管に関する注意

- 本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用前には、必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
 - ・本製品対応以外のカートリッジ
 - ・空のまま、長期間放置したカートリッジ
 - ・他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、口に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
- 皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗って流してください。
- 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- 長期間使用されなかったインクは、変質すること考えられますので、できるだけ1年以内にご使用ください。
- ニードルを取り付けた注入容器は、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。

インク詰め替えの手順

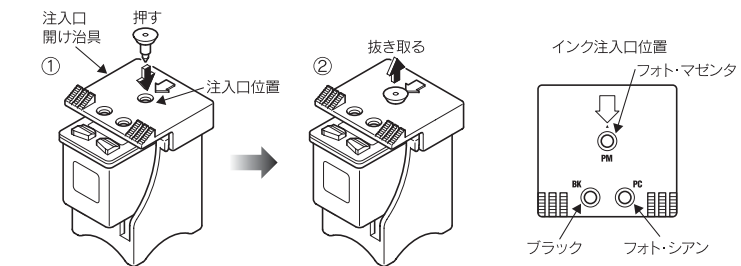
1 カートリッジをホルダーにセットします

- ①カートリッジの向きを確認し、ホルダーの中にカートリッジを入れます。
- ②ホルダーキャップをホルダーのサイドリブにはめ込むようにスライドさせ、ホルダーキャップが止まるまで押し込みます。



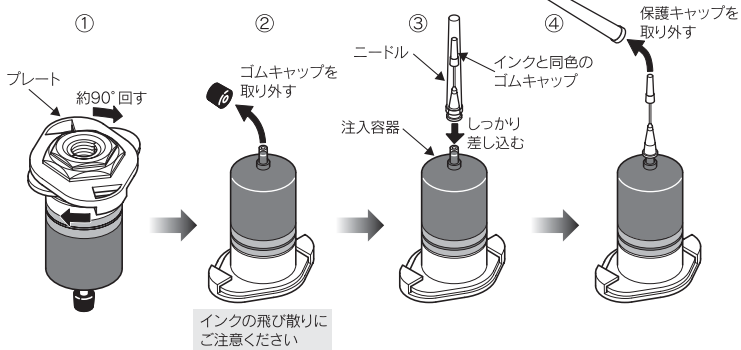
2 インク注入口を注入口開け治具で開けます (2回目以降の詰め替え作業では行いません)

- ①詰め替える色の注入口位置に注入口開け治具を止まるまで差し込みます。
- ②止まったら注入口開け治具を抜取ります。



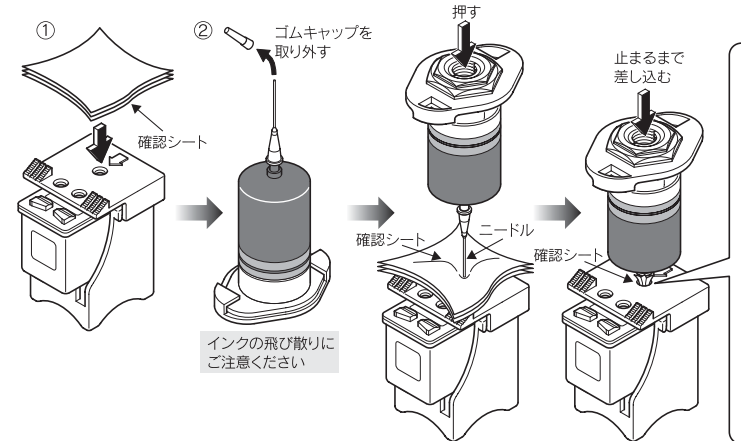
3 インク注入の準備をします

- ①プレートを詰め替える色の注入容器の上に載せ、「カチツ」と音がし、止まるまでプレートのみ約90°時計回りに回し、セットします。
- ②プレート側を下にし、注入容器を立て、ゴムキャップを取り外します。
- ③ニードルを注入容器の先端にしっかり差し込み取り付けます。
- ④ニードルの保護キャップを取り外します。



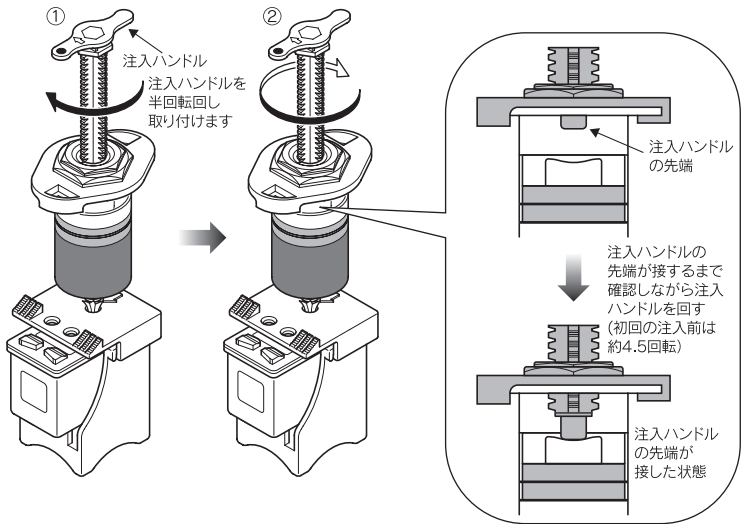
4 注入容器をセットします

- ①詰め替える色のインク注入口の上に確認シートを3枚置きます。
- ②注入容器のニードルゴムキャップ(インク同色)を取り外し、確認シートを突き破る形でカートリッジ内にニードルを止まるまで差し込みます。

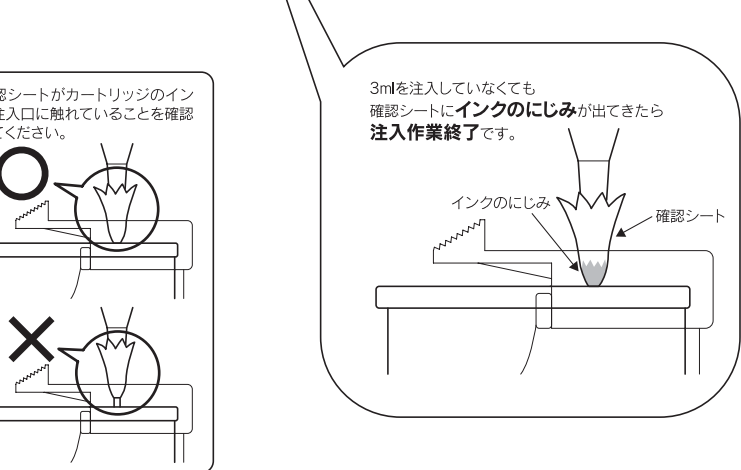
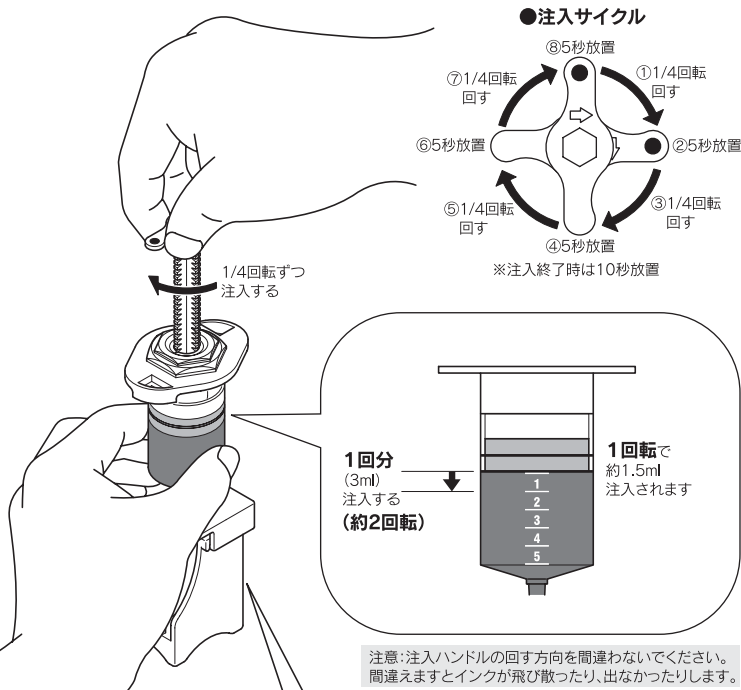


5 インクを注入します

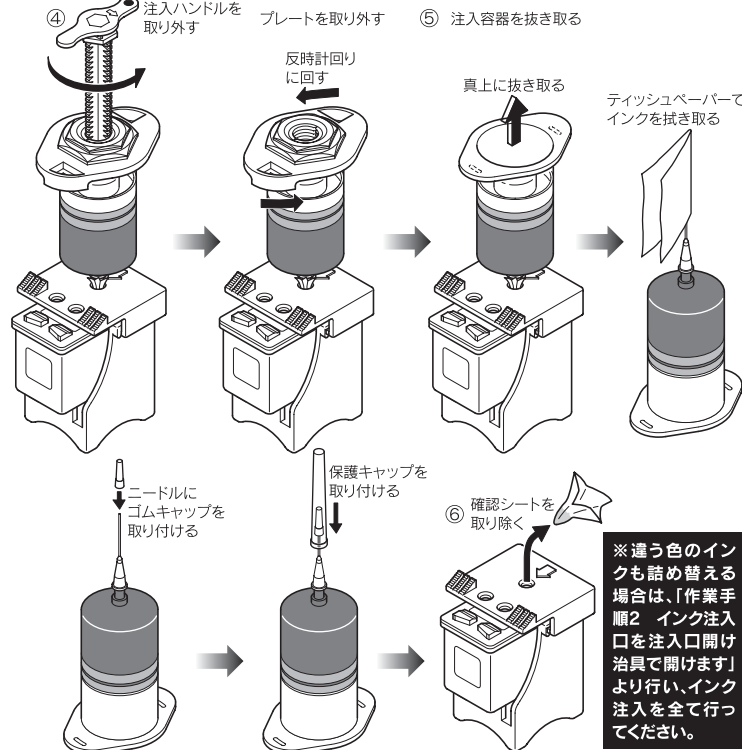
- ①プレートに注入ハンドルをねじ回しの要領で半回転回し、取り付けます。
- ②注入容器の側面より確認し、注入ハンドルの先端が接するまで注入ハンドルを回します。(初回の注入前は約4.5回転で接します。)



- ③注入容器側面の目盛りと確認シートのインクにじみをしながら、白線まで注入ハンドルを1/4回転し、5秒放置を繰り返して、インクを注入します。(1回分の注入量は約2回転です。)(確認シートにインクがにじんできたなら白線位置の3mlを注入していなくても、この作業を終了してください。カートリッジ内に残インクがあり、適量注入されております。)

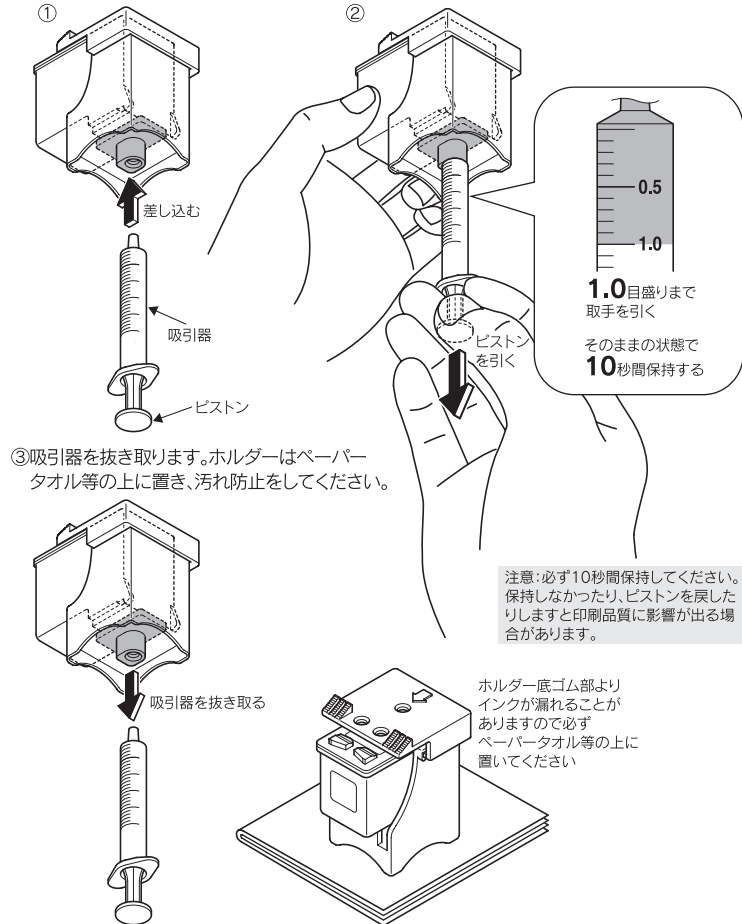


- ④注入ハンドルのみを反時計回りに回し、取り外してからプレートを取り外します。
- ⑤静かに注入容器を抜き、ニードル部に付着したインクをティッシュペーパーで拭き取ってください。ニードルゴムキャップをしっかりと差し込み、保護キャップを取り付けてください。
- ⑥カートリッジから確認シートを取り除く。



6 カートリッジを安定させます

- 印刷を安定させるためにインク・空気の抜き取りを行います。
- ①ホルダーの底ゴム部の穴に吸引器の先端を差し込みます。
 - ②吸引器のピストンを下方に引き、1.0目盛りまでインク・空気を抜き取ります。ピストンを引いた状態で10秒間保持してください。



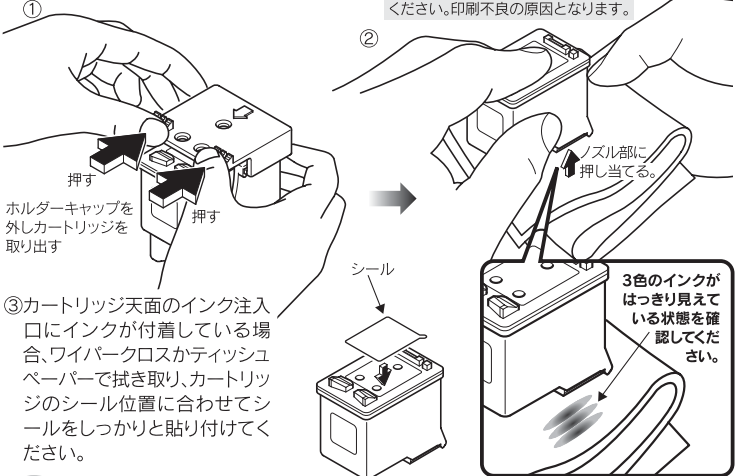
7 不要なインクをボトルに回収します

吸引器で回収した不要なインクをインク回収ボトルの中に押し出します。インク回収後はこぼれないようキャップをしてください。



8 カートリッジの取り付け準備をします

- ①ホルダーキャップを外し、ホルダーからカートリッジを取り出します。
- ②カートリッジのノズル部に厚く重ねたワイパークロスかティッシュペーパーを押し当て、混色した余分なインクを除去してください。4〜5回繰り返し押し当て、3色のインクがはっきり見えている状態を確認してください。



9 プリンタにセットします

プリンタにカートリッジをセットし、プリンタの取扱説明書に従って、クリーニングと印刷確認を行ってください。

印刷が安定しない場合は、クリーニングと印刷確認を交互に行ってください。5回までクリーニングをしても安定しない場合は、[作業手順6 カートリッジを安定させます]から繰り返してください。

※2回目以降の詰め替えについて
カートリッジ天面のシールをはがし、[作業手順2 インク注入口を注入口開け治具で開けます]を除き、作業手順1から作業を行ってください。

インク残量表示復帰方法

インク残量表示を復帰させる方法ですが、お使いのカートリッジによっては復帰できないものもあります。復帰できない場合でも印刷は可能ですが、インク切れを予防するため、印刷状態を見ながら早めに詰め替えをおすすめします。

手順

- ①銅製の電極部分Aにラベルを貼り付けます。
- ②プリンタにセットします。プリンタが停止したらカートリッジをはずします。(この時、エラーメッセージが出ますが無視して作業を続けてください。)
- ③①で貼ったラベルをはがし、そのラベルを銅製の電極部分Bに貼り付けます。
- ④プリンタにセットします。プリンタが停止したらカートリッジをはずします。(この時、エラーメッセージが出ますが無視して作業を続けてください。)
- ⑤ラベルを剥がします。
- ⑥プリンタにセットし完了です。

注意: 違う電極に張り付けしないでください。印刷ができない場合があります。また黒カートリッジとは貼り付け位置が異なります。

器具の洗浄について

インクが付着したままの状態を保置した場合、インクが乾燥し固まり次回印刷時に支障をきたす恐れがありますので、ホルダーや吸引器等は水洗いし乾燥を行い保管してください。

詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は5回です。これ以上の詰め替えは行わず新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記限度回数は目安であり、お客様の使用状況により限度回数まで詰め替えてできない場合もあります。詰め替え回数を確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおく次回詰め替えのとき便利です。

トラブル発生時は裏面のトラブル対応をご確認ください。